



かしこまりました、デスティニー

Yes, My Destiny

Answer-

下

{さちも}

Presented by
Sachimo

Yes,
My Destiny
Answer

Poe Backs
The Omegaverse
Project Comics

嵐ふき荒ぶ豪華客船で、
“運命”のタイムリミットが差し迫る！

オメガバースで、
執事無双。



かしこまりました、デスティニー

-Answer-

下

0 0 7

かしこまりました、デスティニー ～ Answer ～
4 話

0 4 1

かしこまりました、デスティニー ～ Answer ～
5 話

0 8 9

かしこまりました、デスティニー ～ Answer ～
6 話

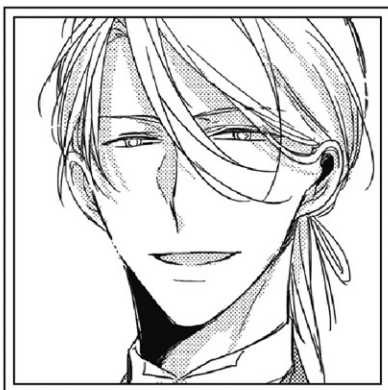
1 3 1

Yes, Our Destiny

1 4 8

あとがき

主な登場人物



みやうち いちろう ベータ
宮内 一郎 [β]

元東條家葵付きの執事。
眉目秀麗で仕事もスマートにこなすβの星。
その一方で壮絶な過去を持ち、
自分の幸せを考えることができない。
久藤にプロポーズされるも、断ってしまう。



くどう ゆうと アルファ
久藤 優人 [α]

厳しく西園寺家を仕切っている執事長。
口も悪くヤンキー顔だが、
執事としての能力は高い。
宮内との結婚を望んでいたが、“魂の番”が現れ、
どうしても惹かれてしまう自分に苦しんでいる。



なぐも ひびり アルファ
南雲 聖 [α]

南雲製薬会社の創業一家・南雲家の
後継。自身も優秀な科学者であり、
中国で長年ゲノム研究を行っていた。
もともと経営に興味を持っていな
かったが、突然南雲製薬の所長とし
て帰国。昔から久藤に異常な興味を
示しており、彼の幸せを願っている。



オメガ
ハジメ [Ω]

南雲が連れてきた正体不明の少年。
西園寺家の使用人として働いている。
久藤の“魂の番”。



さいおんじ あおい オメガ
西園寺 葵 [Ω]

“魂の番”である次郎と暗れて
結ばれ、2児の母となる。
長年自分を支えてくれた宮内の
幸せを願っている。



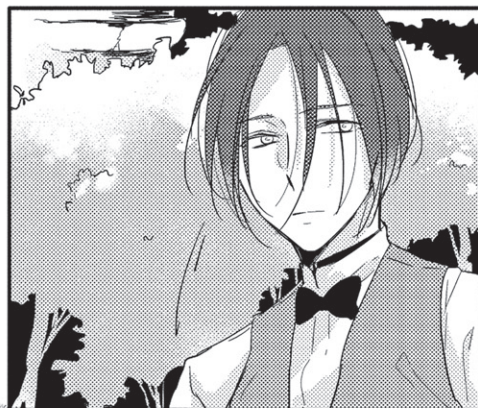
さいおんじ じろう アルファ
西園寺 次郎 [α]

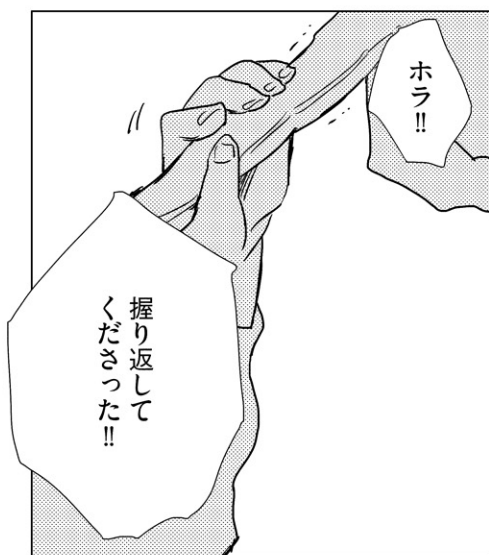
西園寺家の次期当主。
自分の前では弱音をはかない
久遠を心配している。

相関図

西園寺家使用人









可愛らしいなあ



それも新生児特有の
本能的な反射です
誰にでも握り返し…



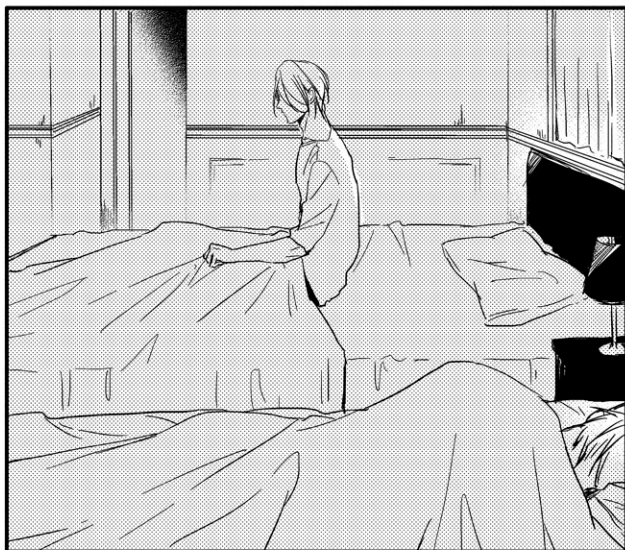
貴方にとっての

一番は？

Yes, My Destiny
-Answer-

4







…香水は
纏っていません



…お前の香りがした



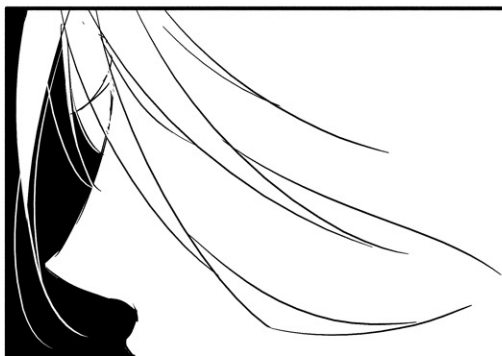
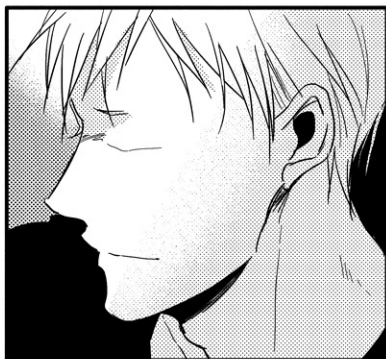
…お相手が
違うのでは



違って…
お前の香り

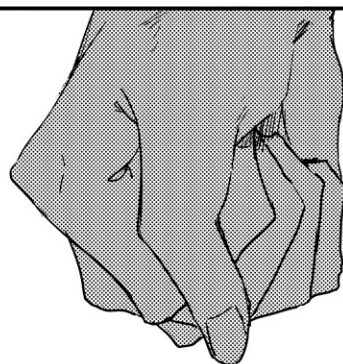
…くさいですか？



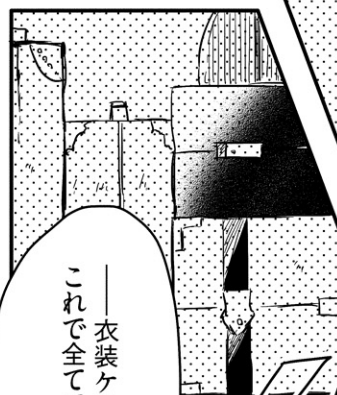


…ここで私が

そうだな



揺らいで駄目だ



——衣装ケースは
これで全てですね



はい

—後は宜しく



備えあれば
憂いなしです

一度船が出てしまうと
何かあっても簡単には
手配出来せんからね



はい

次郎様達の分
だけでも
随分な量に
なりましたね



西園寺に仕えて
長いからな

否が応にも
各方面に
友人が
出来るものだ

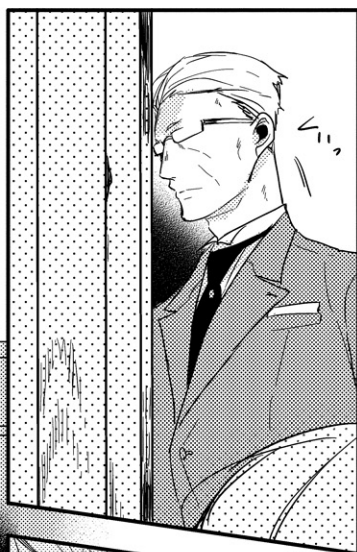


今回ばかりは
諦めるしか
ないと思って
いました

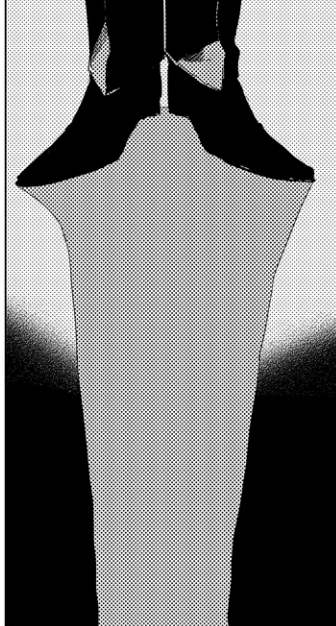
—国家機密
レベルですから



お手数を
お掛け致しました
：流石ですね







怯えた目をしている



…いつまでも
子供扱いをしないで
いただきたい

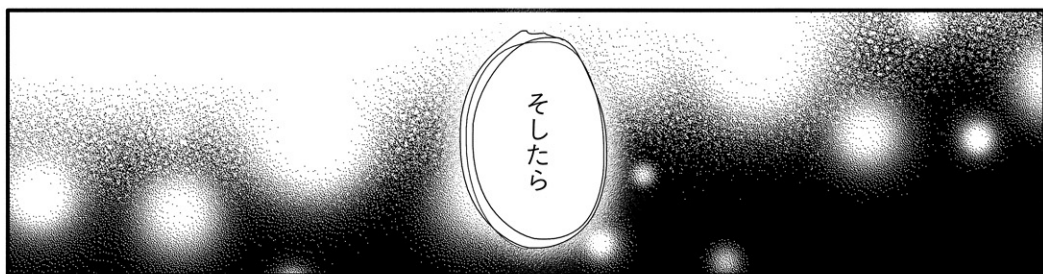


はいっ



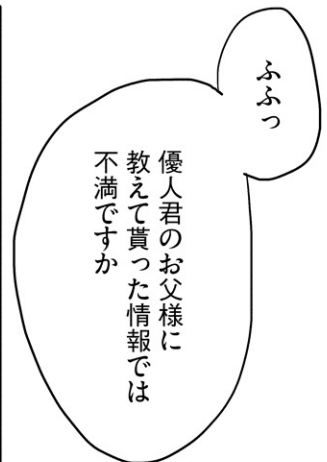
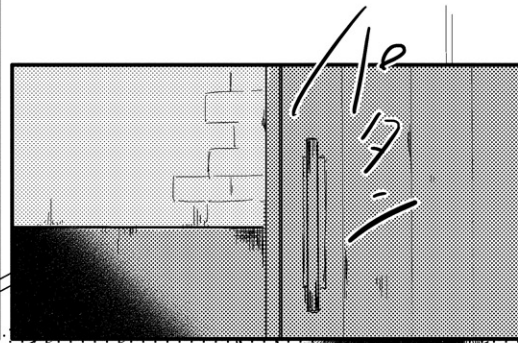
親子揃って











にわかに信じ難い
事態ではありますね
まるでSF映画です

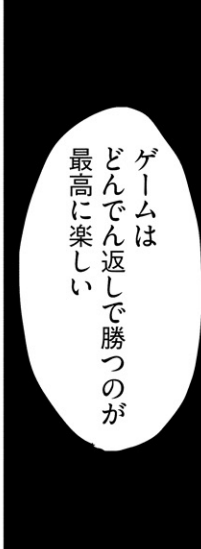
優人君のお父様に
教えて貰った情報では
不満ですか

世界が
ひっくり
返りますよ



…それが

確かな
勝利であれば
問題ありません



ゲームは
どんでん返して勝つのが
最高に楽しい



それって
素敵なことだと
思いませんか？

昨日まで当たり前
だったことが
明日には当たり前
じゃなくなってる



彼
ハジメが
久藤の遺伝子と
対になるように
編集された人間だと

本気で
信用させようと
しているんですか？




…デザインベイビー




…僕の才能を
疑っている、と





優人君とハジメが
惹かれ合っているのは
見ての通りだ

それでも
それが永遠に続く
保証はない



天然物じゃ
ないから？
ナンセンスだな

成功も失敗も
現状が試験段階

証明のしようがないものに
久藤の人生を費やすのは
馬鹿げている

…はあ

君って
頭がいいように
見えて

肝心なことは
何も見えて
ないですね

僕も君も
同じなんですよ

君も葵さんの人生を
ゲームにかけたじや
ないですか？

…どういう
意味でしょう

ゲームだなんて
ことは…っ



ゲームでしょうよ!!

あはっ

主人のピルを
すり替えて
特効薬も持たせない
無謀さ

ゲーム以外の
なんだと
言うんです?



「運命なんてクソくらえ」

見極めて

…そう
そうかもしれませんね

では葵さんを
番にしても尚
次郎君が葵さんを
受け入れず

他の伴侶を
選んだら?



あのとき次郎君が
葵さんを番に
していたら?

運命を



…それは
それが運命だったと
いうことです



それで……

そのときは
私が生涯を掛けて
葵様を……

勿論!!

君はいいですよね
それはそれで
悲劇のヒロインを
永遠に自分の鳥籠^{とりかご}で
愛でればいい

——でも

肝心のヒロインは
それで幸せなんですか？



天然物だからって
人間に感情がない
訳じゃない

事実 次郎君は
何年も葵さんを
拒み続けていた

キューピッド
とでも思っ
ているなら

ほら

君がしたことは
結局の所
究極の自己満足
なんですよ

——一郎君

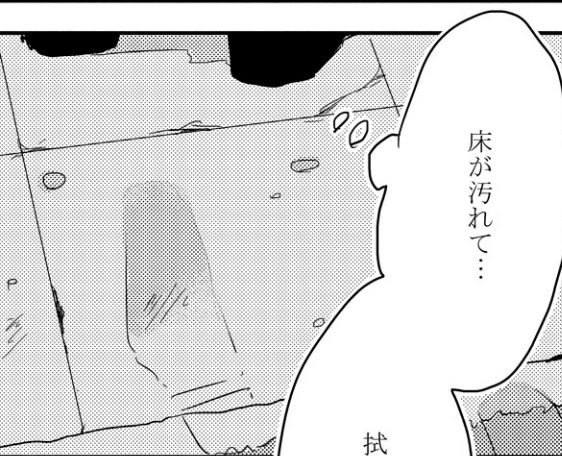
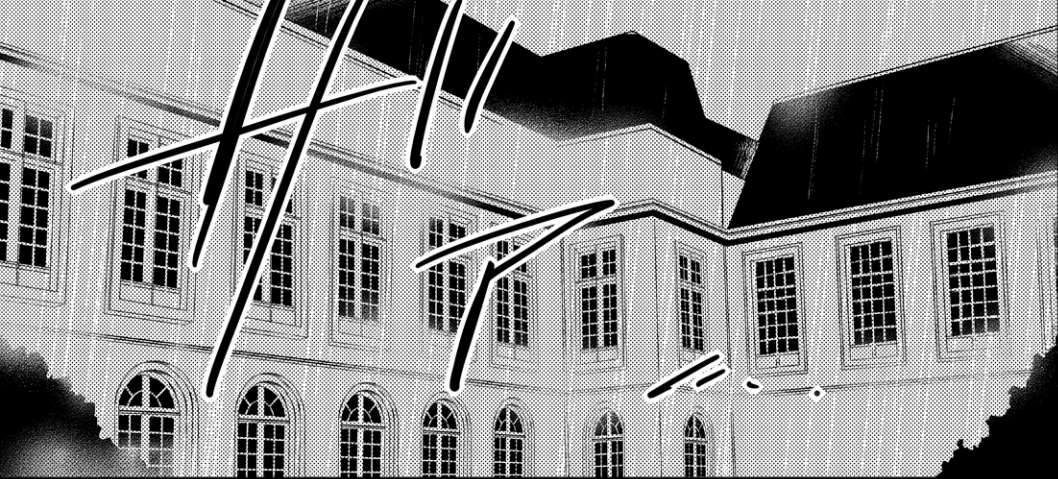
この鏡を見て



僕が狂人なら

君も狂人だ





床が汚れて…

拭かないと…

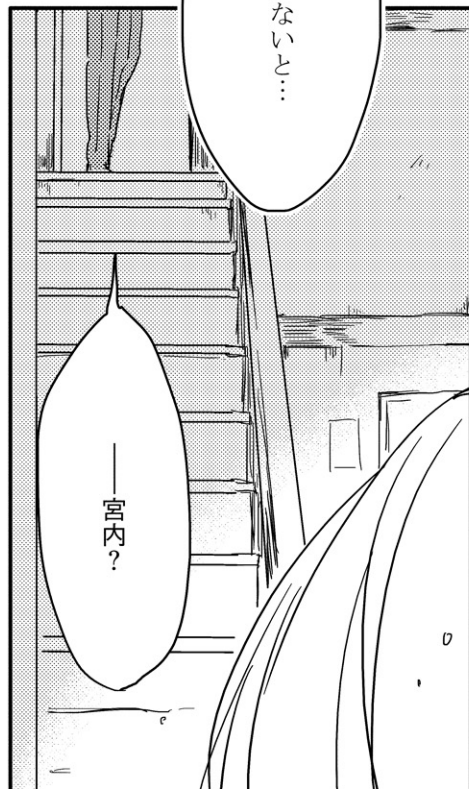


…ああ



じい

ホッ



— 宮内？



ハッ





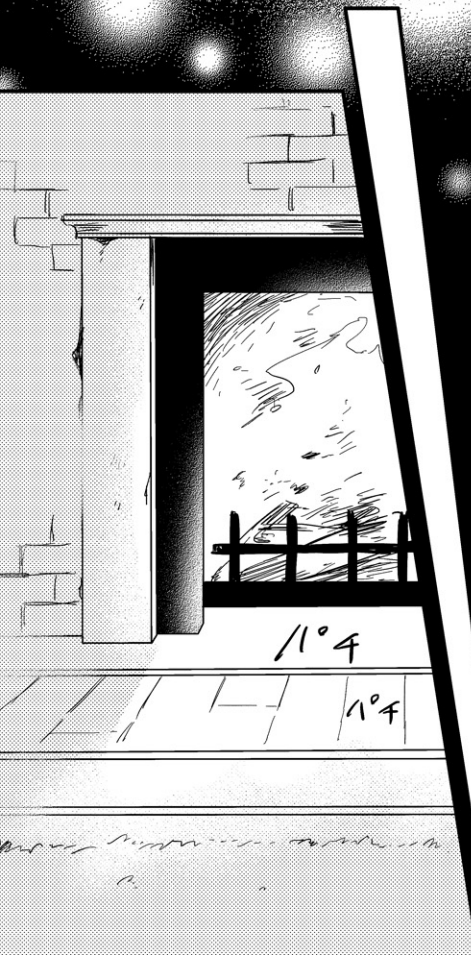
わかってた

ごめん…なさい



— なさい —

— え？ —

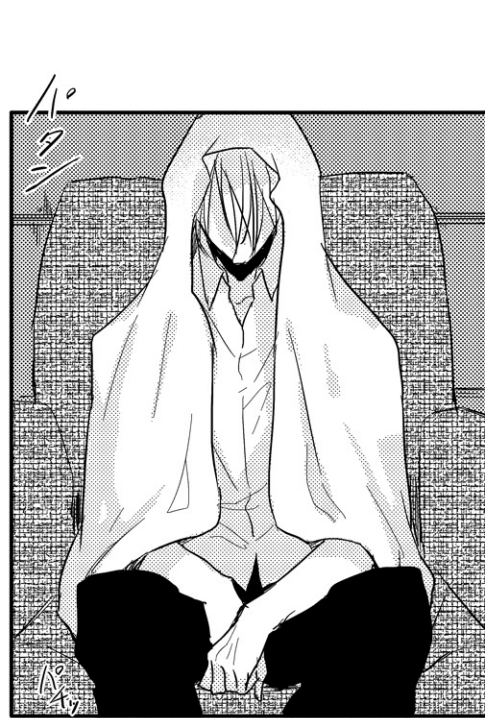


愚かな自分に



気付いていだんだ

ごめんなさい…





でも俺が
宮内に謝られる
覚えはないな



言いたくないなら
聞かないで okay

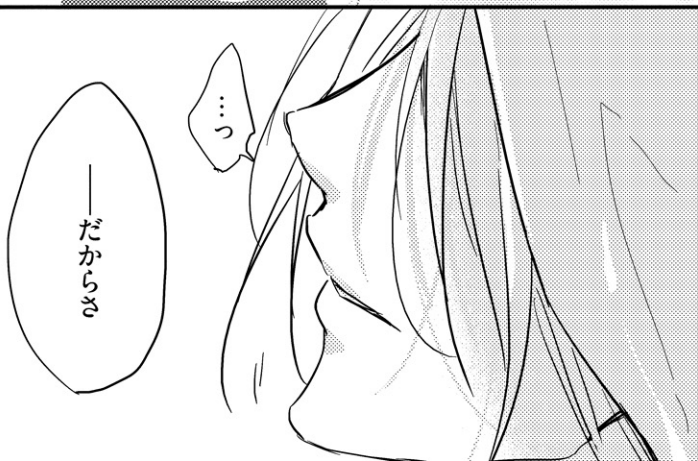


宮内のお陰で
次郎と家族に
なれた

蓮や桜と
家族になれた



宮内が好きだよ



…っ

—だからさ

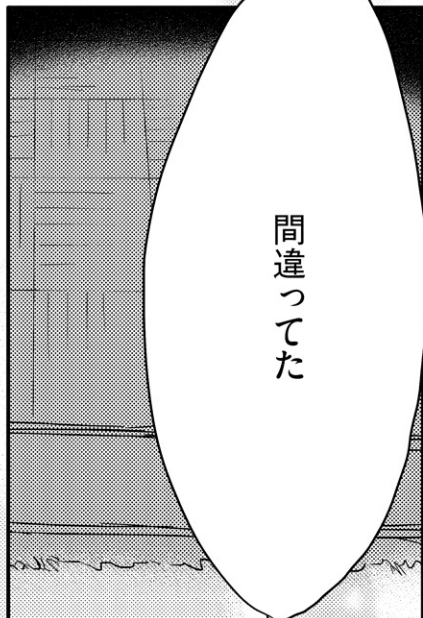




そっか



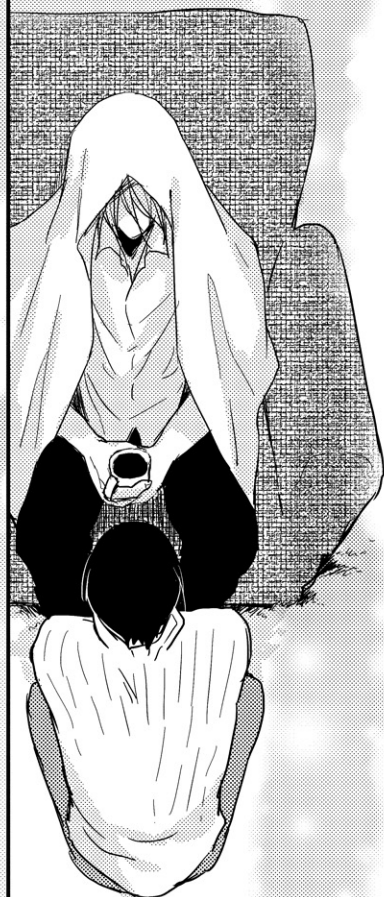
——そう……

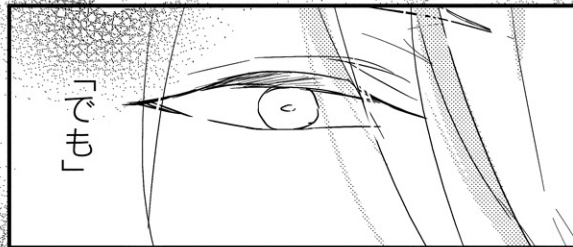
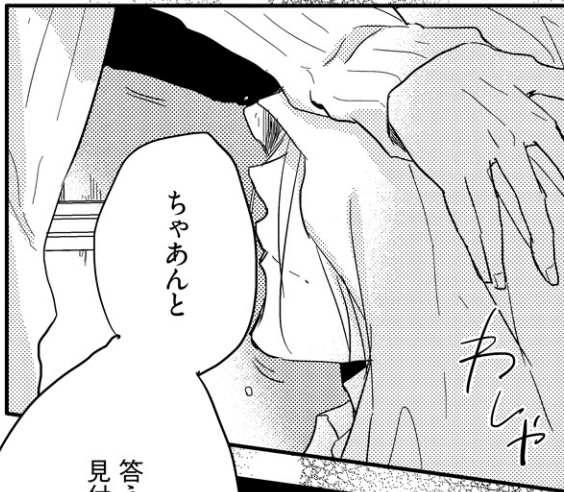


間違ってた



俺はね宮内



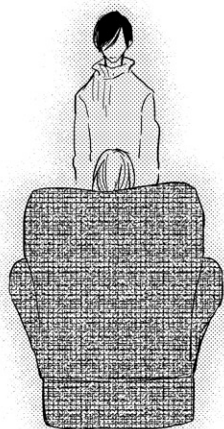


ああ…そうだ

俺は
見付けられたよ



…ありがとう
御座います



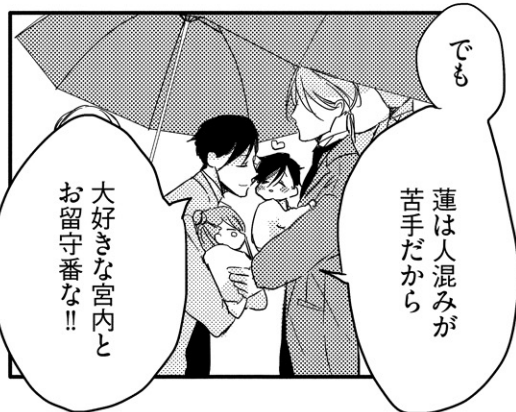
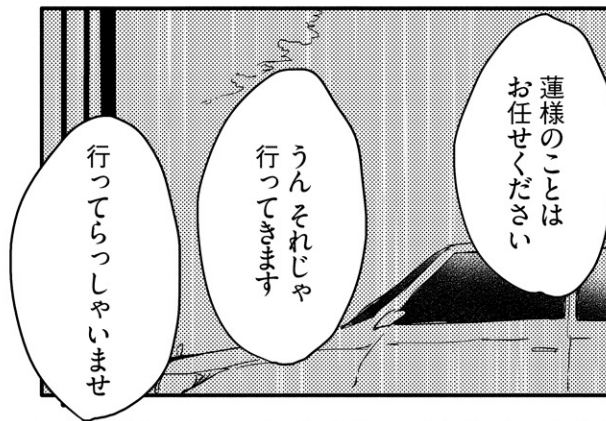
教えて貰っていたのにな

葵様…

キ
ー
リ
ャ
…

…っ







運命なんてクソくらえ

高い知性と端麗な容姿で西園寺家の執事を務める
宮内(β)。彼は壮絶な過去により、
自身の幸せを考えることが出来なくなっていた。

俺は何も要らないから

大切な人はどうか

幸せになってほしい

くどう
久藤(α)を想い身を引いた宮内だったが、
そう願えば願うほど久藤は苦しんでゆく。
そんな宮内を動かしたのは、
なぐも
全ての秘密を握る南雲――。

他者の幸せを望むことで目を背けていた自らの問題。それによりやく向き合えた宮内。

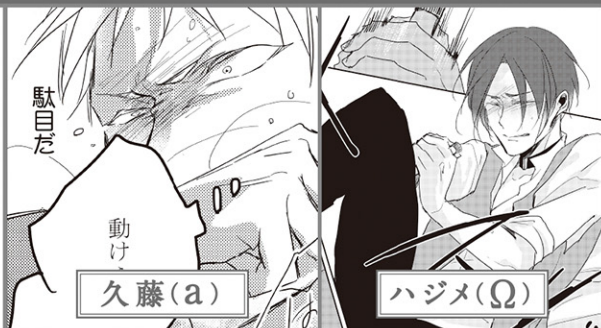
”運命”を賭けた大一番に打ち勝つべく、ついに宮内が走り出す。

それぞれの思惑が交錯する感動のフィナーレを見逃すな！



宮内と久藤の仲を引き裂く科学者

久藤の幸せを願う執事



宮内を愛する執事長

久藤の魂の番